

機器編

Ver. 1.4

当社推奨連携機器で測定し、測定結果を自動で取り込む場合には無線通信接続の設定（ペアリング）が必要です。

目次	ページ
1. 当社推奨連携機器について	1
2. 患者さんが測定したバイタルデータの送信方法について	2
3. 機器接続設定画面	3
4. 各連携機器のペアリング	
①ニプロ電子血圧計 NBP-1BLE をペアリングする	4
②ニプロ電子体温計 NSM-1BLE をペアリングする	6
③マシモSETフィンガーパルスオキシメータ マイティサット をペアリングする	8
④ニプロ医用電子血圧計 NMBP をペアリングする	9
⑤ニプロケアファストLink® をペアリングする	1 2
⑥ニプロ非接触体温計 NT-100B をペアリングする	1 5
⑦心電送信機Cocoron® をペアリングする（患者さん用）	1 7
5. 再ペアリング	2 0

医療関係者側のハートラインアプリにペアリングできる機器の一覧表（Webブラウザ版ではご利用できません。）

2021年8月現在

<p>ニプロ電子血圧計 NBP-1BLE</p>  <p>■P. 4～</p>	<p>ニプロ電子体温計 NSM-1BLE</p>  <p>■P. 6～</p>	<p>マシモSETフィンガー パルスオキシメータ マイティサット</p>  <p>■P. 8</p>	<p>ニプロ医用電子血圧計 NMBP</p>  <p>■P. 9～</p>
<p>自己検査用グルコース測定器 ニプロケアファストLink®</p>  <p>■P.12～</p>	<p>ニプロ非接触体温計 NT-100B</p>  <p>■P.15～</p>	<p>心電送信機 Cocoron®</p>  <p>本機器は患者さんのみ ペアリング可能です。 医療関係者はペアリングできま せんが、参考として設定方法を本書 にも掲載しています。</p> <p>■P.17～</p>	

掲載の機器は仕様を変更する場合があります。

2. 患者さんが測定したバイタルデータの送信方法について

取得した測定値の送信方法は二通りあります。**患者さんの端末で設定**します。

1. 自動で送信

ペアリング完了後、「取得したバイタルを自動送信する： ☐ 」のボタンを右にスライドさせてONにします。
Cocoronを含む場合はOFFにしてください。「Cocoron使用時の注意点」（P.19）参照。



右へスライド



ONにすると緑色に
変わります。

各機器で測定すると

パルスオキシメータの結果
体温計の結果
血糖測定器の結果
血圧計の結果

	11月20日 10時21分	11/20 10:21	11/20 10:19	11/20 10:18	測定した時刻
SpO2	-	-	98	-	
血圧 (上)	-	-	-	120	
血圧 (下)	-	-	-	88	
脈拍数	-	-	-	67	
心拍数	-	-	-	-	
体温	-	36.2	-	-	
体重	-	-	-	-	
血糖値	150	-	-	-	

バイタル画面にはこのように表示されます。

2. 手動で送信

（複数機器の測定結果をまとめて送信することができます。個別送信も可能です。）

ペアリング完了後、「取得したバイタルを自動送信する： ☐ 」のボタンはOFFのままにします。



各機器で
測定後



TOP画面に測定結果
が表示されます。

「見守り者へ送信」をタップします。

見守り者へ送信



送信完了のメッセージが
表示されます。
「閉じる」をタップします。


	11月22日 16時18分	11/22 16:17	送信した時刻
SpO2	-	98	
血圧 (上)	-	140	
血圧 (下)	-	85	
脈拍数	-	78	
心拍数	-	-	
体温	-	36.6	
体重	-	-	
血糖値	-	-	

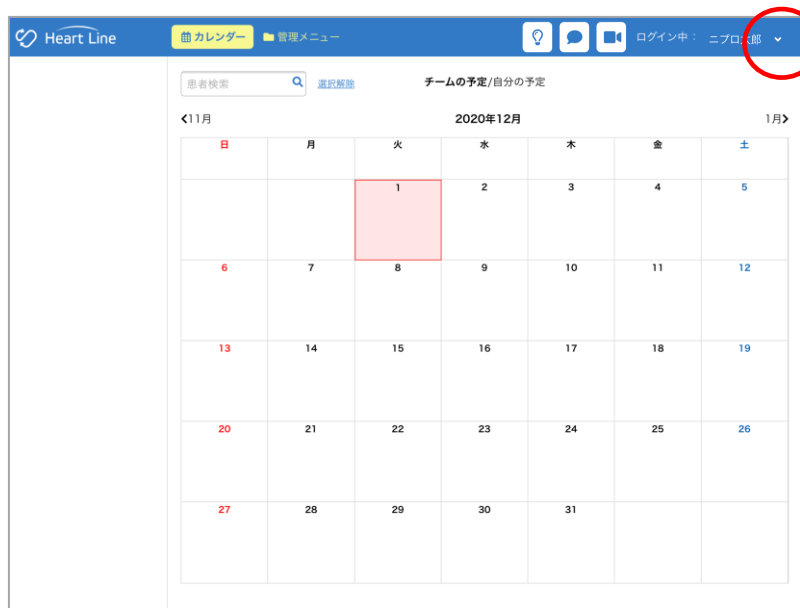
バイタル画面には**送信した時刻**が
測定日時として表示されます。

各連携機器をペアリングする際の設定初期画面

- 測定値を自動取り込みする場合に設定します。アプリ上でのみ設定できます。Webブラウザのニプロハートラインでは設定できません。
- 複数機器をペアリングする場合は、一斉にペアリングモードにしてしまうとエラーになる可能性があります。個々にペアリングしてください。

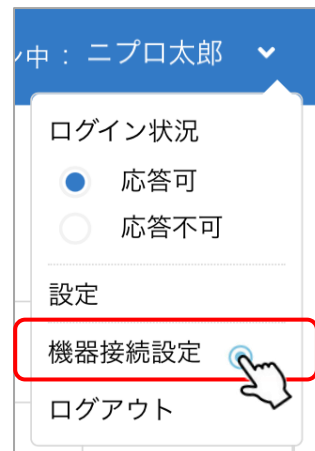
1

お使いの端末の「Bluetooth設定」をONにし、
ホーム画面右上の設定ボタン  をタップします。



2

「機器接続設定」をタップします。



3

設定画面が表示されます。
この状態で各機器のペアリング設定を行います。



4. 各連携機器のペアリング ①ニプロ電子血圧計 NBP-1BLE をペアリングする

①ニプロ電子血圧計 NBP-1BLE をペアリングする

各部の名称



機器接続設定画面 (P. 3) の

1 ~ 3 を行い、「機器接続設定」画面にします。

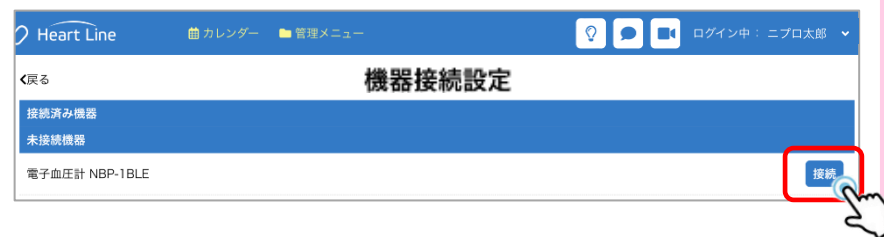
4

血圧計の開始/終了スイッチを長押し（3秒程度）
するとペアリングモードになります。
液晶に「Pr」と表示されます。



5

未接続機器欄に「電子血圧計 NBP-1BLE」
が表示されるので「接続」ボタンをタップします。



6

ペアリング要求のメッセージが表示されます。



(内の番号は機器によって異なります。)

血圧計背面にあるシリアルナンバー下 6 桁と合っていることを確認し、



「ペアリング」をタップします。



7

接続済み機器欄に表示されます。
(ペアリング完了です。)



8

機器の「Pr」が消えて「End」が表示されるまで待ちます。
(「End」が表示されるまで他の機器のペアリングを行わないようにしてください。)



4. 各連携機器のペアリング ②ニプロ電子体温計 NSM-1BLE をペアリングする

②ニプロ電子体温計 NSM-1BLE をペアリングする

各部の名称



機器接続設定画面

(P. 3) の

1 ~ 3 を行い、「機器接続設定」画面にします。

4

測定器のスイッチを短押しすると
液晶に「L」が表示されます。

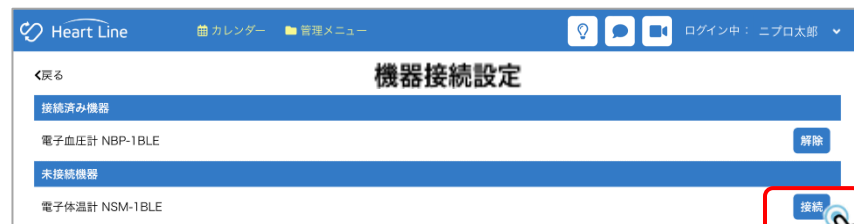
5

4 の状態でもう一度スイッチを短押しすると液晶に
「Pr」が表示され、ペアリングモードになります。

6

未接続機器欄に「電子体温計 NSM-1BLE」
が表示されるので「接続」ボタンをタップします。

(例は電子血圧計をペアリングした後に本機 (電子体温計) をペアリングするところ)



7

ペアリング要求のメッセージが表示されます。



(内の番号は機器によって異なります。)

体温計背面にあるシリアルナンバー下 6 桁と合っていることを確認します。



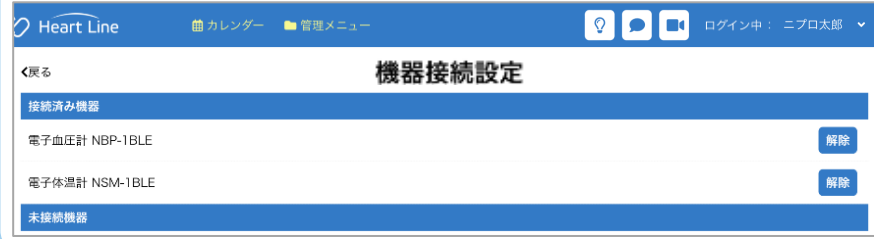
8

「ペアリング」をタップします。



9

接続済み機器欄に表示されます。
(ペアリング完了です。)



10

機器の「Pr」が消えて「End」が表示されるまで待ちます。

(「End」が表示されるまで
他の機器のペアリングを
行わないようにしてください。)



4. 各連携機器のペアリング ③マシモSETフィンガーパルスオキシメータ マイティサット をペアリングする

③マシモSETフィンガーパルスオキシメータ
マイティサット をペアリングする

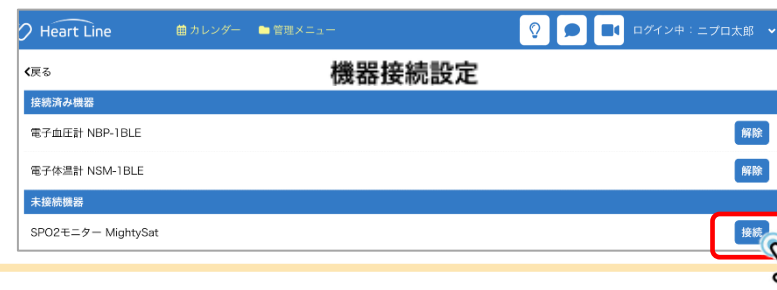
各部の名称



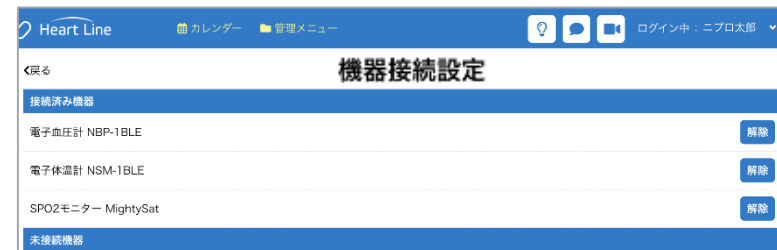
機器接続設定画面

(P. 3) の

1 ~ 3 を行い、「機器接続設定」画面にします。

4 測定器の凹部（表裏）を両面から押して
センサパッドを開きます（右図参照）。
開くだけでペアリングモードになります。5 未接続機器欄に「SPO2モニター MightySat」
が表示されるので「接続」ボタンをタップします。(例は電子血圧計および電子体温計をペアリングした後に本機（MightySat）を
ペアリングするところ)

6 接続済み機器欄に表示されます（ペアリング完了）。

7 機器の表示が消えるまで待ちます。
(表示が消えるまで他の機器の
ペアリングを行わないようにしてください。)

4. 各連携機器のペアリング ④ニプロ医用電子血圧計 NMBP をペアリングする

④ニプロ医用電子血圧計 NMBP をペアリングする

各部の名称



機器接続設定画面 (P. 3) の

① ~ ③ を行い、「機器接続設定」画面にします。

4

測定器の **◇スタート** / **▽ストップ** を長押し（3秒程度）すると室温が表示されます。



5

設定 を押しながらか **モード** を短押しするとペアリングモードになります。



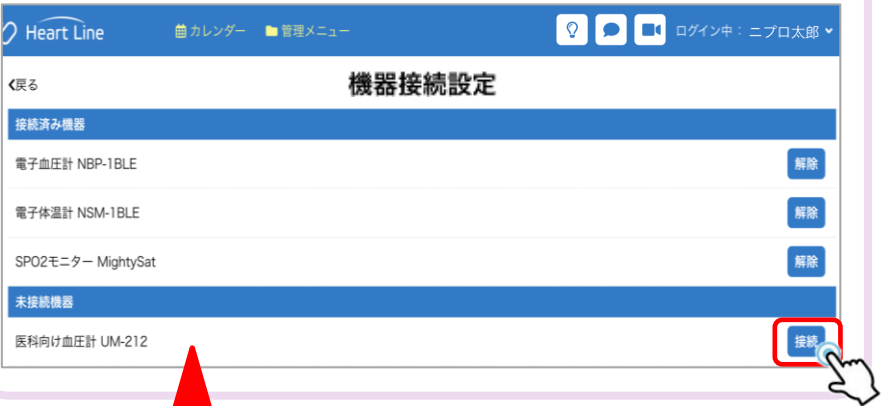
液晶に「Pr」と表示されます。

通信中マーク

6

未接続機器欄に「医科向け血圧計 UM-212」が表示されるので「接続」ボタンをタップします。

(例は電子血圧計、電子体温計およびMightySatをペアリングした後に本機（医用電子血圧計）をペアリングするところ)



注意)
ペアリング要求の型番と、表示名が異なります。

7

ペアリング要求のメッセージが表示されます。



(内の番号は機器によって異なります。)

血圧計底面にあるシリアルナンバー下 6 桁と合っていることを確認します。



8

「ペアリング」をタップします。

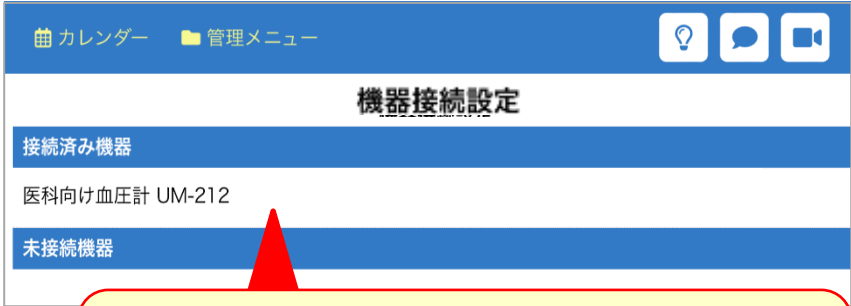


血圧計の表示が変わります。



9

接続済み機器欄に表示されます。
(ペアリング完了です。)



注意)
ペアリング要求の型番と、表示名が異なります。

10

血圧計の表示が室温に変わりましたら
他の機器のペアリングが可能となります。



4. 各連携機器のペアリング ⑤ニプロケアファストLink® をペアリングする

⑤ニプロケアファストLink® をペアリングする

各部の名称




機器接続設定画面 (P. 3) の

1 ~ 3 を行い、「機器接続設定」画面にします。

4






初期画面:「測定値を見る」

測定器の決定ボタン  を
長押し(2秒程度)して
電源を入れます。

5



「設定」を表示

、 を押して
「設定」を表示し、
決定ボタン  をタップします。

6

「Bluetooth」を選択します。



7

「端末登録管理」を選択します。



8

「未登録」を選択します。



9

「はい」を選択します。



10

「通信中」と表示されます。




11

アプリの未接続機器欄に「血糖測定器 ケアファストLink」が表示されるので「接続」ボタンをタップします。



12


6桁のパスワードが表示されます。



13

ペアリング要求のメッセージが表示されます。


＜ハートライン画面＞



(内の番号は機器によって異なります。)

14

 内の英数字が血糖測定器背面にある製造番号下4桁と合っていることを確認します。




(内の番号は機器によって異なります。)

15


12のパスワードを入力し、「ペアリング」をタップします。

＜ハートライン画面＞





16

接続済み機器欄に表示されます。(ペアリング完了です。)



17

機器の表示が消えるまで待ちます。
(表示が消えるまで他の機器のペアリングを行わないようにしてください。)



⑥ニプロ非接触体温計NT-100B®をペアリングする

各部の名称



機器接続設定画面

(P. 3) の

1 ~ 3 を行い、「機器接続設定」画面にします。

4

カバーをはずし、測定器上面のスキャンボタンを押して電源を入れます。

「Lo」が表示されます。



5

額に向けてスキャンボタンを押し、測定します。



測定例

6

未接続機器欄に「非接触体温計 NT-100B」が表示されるので接続ボタンを押します。



8

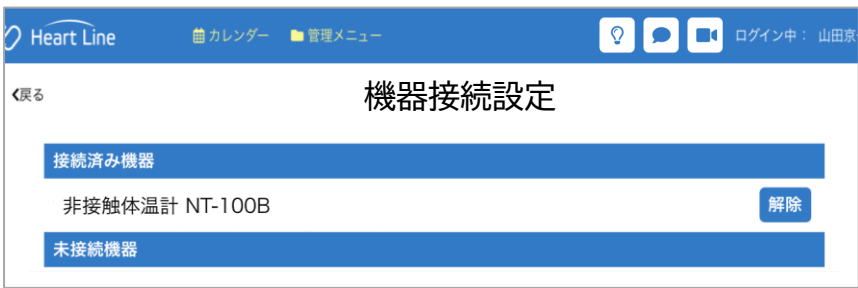
機器の表示が消えるまで待ちます。



(表示が消えるまで他の機器のペアリングを行わないようにしてください。)

7

接続済み機器欄に表示されます。
(ペアリング完了です。)



⑥心電送信機Cocoron® をペアリングする 医療関係者側はペアリングできません。患者さん側のペアリング方法です。

各部の名称

LED

電源スイッチ

電極装着部

電源スイッチ拡大

シリアルナンバー

4

測定器の電源スイッチをONにスライドさせます。
ペアリングモードになります。

電源スイッチ 拡大

ON側

ON側にスライドさせると電源が入ります。
(LEDが点灯します。)

5

未接続機器欄に「心電送信機 Cocoron+シリアルナンバー」が表示されます。
背面のシリアルナンバーと合っていることを確認し、「接続」ボタンをタップします。

Heart Line

8月10日(火) 10:

取得したバイタルを自動送信する: ☐

接続済み機器

未接続機器

心電送信機 Cocoron
NC20H030

設定 接続

シリアルナンバー

機器接続設定画面 (P. 3) の

1 ~ 3 を行い、「機器接続設定」画面にします。

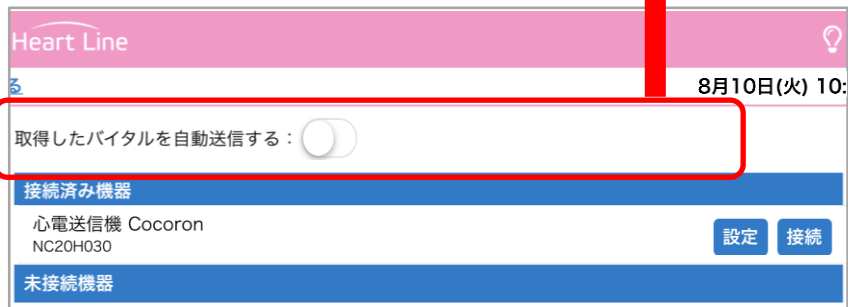
4. 各連携機器のペアリング ⑥心電送信機Cocoron® をペアリングする



Cocoron使用時の注意点が
次のページにあります。

6

接続済み機器欄に表示されます。
(ペアリング完了です。)



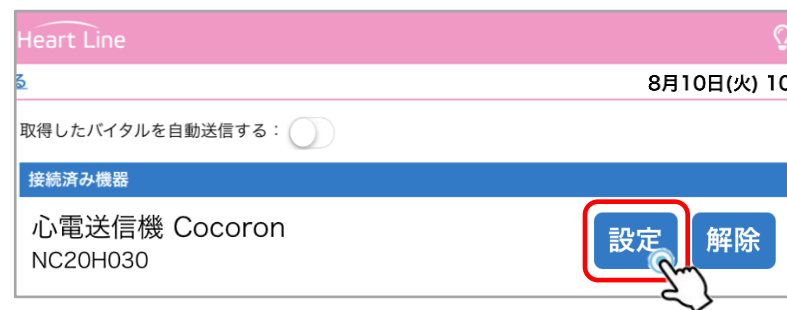
7

電源スイッチを「OFF」にします。
(OFFにするまで他の機器のペアリングを
行わないようにしてください。)



参 考

ペアリング後、心拍数計測間隔の設定ができます。



各項目の設定は主治医の指示に従って設定
してください。

<初期設定画面>



保存 をタップすると設定が完了します。



Cocoron使用時の注意点

患者さん用

Heart Line

< 戻る 8月10日(火) 10:22

取得したバイタルを自動送信する: ☐

接続済み機器

心電送信機 Cocoron
NC20H030

設定 解除

未接続機器

- ▶ Cocoron を使用する際は、患者さんのペアリング設定において「取得したバイタルを自動送信する」をON（緑）にしないでください。

Cocoronの仕様上、しきい値を設定している場合には、自動送信OFFの場合でもしきい値を超えたデータは自動で保存されます。

- ▶ Cocoronとその他連携機器を併用される場合は、連携機器で測定後、患者さんの初期画面にある「見守り者へ送信」をタップしてください（右図参照）。

最新のバイタルデータ

SpO2	98
血圧	140 / 85
脈拍数	78
心拍数	78
体温	36.6
体重	-
血糖値	-

見守り者へ送信

5. 再ペアリング

連携機器の交換時や接続不安定な場合は再ペアリングを行ってください。下記2カ所の接続解除が必要です。

- ①ニプロハートラインの「機器接続設定」からの解除
- ②お使いの端末の「Bluetooth接続機器」からの解除
(①,②とも行った後、端末の再起動を行います。)

再起動後、再度ペアリングします。

①ニプロハートラインの「機器接続設定」からの解除

1



メニューから「機器接続設定」をタップします。

2



解除する機器の「解除」をタップします。

例) SPO2モニター MightySat

3




「未接続機器」欄に移動できたら解除の完了です。

例) SPO2モニター MightySat

②お使いの端末の「Bluetooth接続機器」からの解除

(「 」内の名称やアイコンはお使いの端末により異なります。)

4

端末（スマートフォンやタブレット等）の  「設定」をタップします。

5

 「Bluetooth」をタップします。

6

「ペアリングされたデバイス」から解除したい機器の詳細「i」をタップします。

7

「このデバイスの登録を解除／ペアを解除」をタップします。

8

① ~ ⑦ 後、アプリをログアウトし、**端末の再起動**をしてください。

再ペアリング

再ペアリングは、上記手順で接続解除した後に行ってください。
各機器のペアリング方法は本書記載の通りです。

MEMO

Blank lined area for notes.

MEMO

Blank lined area for notes.